

## 第2回「孔子文化賞」を受賞しました

この度、一条真也が、第2回「孔子文化賞」(※1)を受賞いたしました。

これは、著作(※2)や自らが主宰する平成心学塾を通じて、孔子および『論語』思想の普及に貢献したことに加えて、大学の客員教授として中国人留学生および日本人学生に「孔子研究」の授業をおこなってきたこと、冠婚葬祭業を通じて「礼」の実践に努めたこと、隣人祭りを多数開催して「人間尊重」に努めたことなどが評価されたものです。

なお今回は、稲盛和夫氏(財団法人稲盛財団理事長)、高木厚保氏(会津藩校日新館名誉顧問)との同時受賞となっております。

※1 孔子文化賞とは、「孔子の子孫」である孔健氏(孔子の第75代直系子孫、作家、孔子研究家、SBI大学院大学教授、日中関係評論家)が会長を務める、一般社団法人・世界孔子協会が、昨年制定したものです。日中友好の懸け橋として尽力し、孔子と論語の精神の普及に貢献した方に贈られる賞で、第1回の受賞者は、野村克也氏(プロ野球・東北楽天名誉監督)、渡邊美樹氏(ワタミグループ創業者)、北尾吉孝氏(SBIホールディングス代表取締役執行役員CEO)、酒井雄哉氏(比叡山延暦寺大阿闍梨)が選出されています。

※2 『世界一わかりやすい「論語」の授業』(PHP文庫)

『孔子とドラッカー 新装版〜ハートフル・マネジメント』(三五館)ほか



2月28日に行われた孔子文化賞授賞式(椿山荘)



孔健会長より黄金の孔子像を授与される

### <ごあいさつ>

今回、第2回孔子文化賞を受賞することができ、大変光栄に思います。

わたしの本を出版して下さった出版関係者の方々、「孔子研究」の授業を担当させて下さった北陸大学関係者の方々、志を共にするサンレー、および平成心学塾のみなさん、そして著書やブログを愛読して下さっているみなさまのおかげだと心より感謝しております。本当にありがとうございました。

今後とも、「天下布礼」の精神で、冠婚葬祭のお手伝いに努めて参りますので、何卒よろしく願い致します。